

合格体験記

大阪府(中学校・理科)に合格 T.M.さん

Q なぜ教師を目指したのですか？

A 私の最も憧れた人の職業が教員だったからです。さらに、大学時代のボランティア活動を通じて様々な人と出会い、人格形成に関わることのできる仕事をしたいと強く願うようになったからです。

Q 教員採用試験に向けて

①いつから勉強しましたか？

A 3月からです。

②勉強する際、どのような教材を使っていましたか？

A 一般教養の頻出問題 (時事通信社) 理科1分野・2分野・日本史・地学・公民 (数学研究社) 教員採用試験 参考書⑤ 一般教養Ⅲ (東京アカデミー) 教員採用試験36日間2009 (教育ジャーナル・学研) その他、中学・高校で使用した教科書や資料集 です。

③息抜きの方法は？

A 勉強で忙しいからといって、学校行事や家族・友人関係を疎かにしないこと。卒業論文や部活動なども、バランス良くするといいです。

④眠気対策は？

A 眠いときは、寝ること。無理をしない。 その代わりに、毎朝、学校に行く前に30分勉強するようにしていました。

⑤1日何時間勉強していましたか？

A 0～10時間です。勉強したくない日や疲れた日は、全くしませんでした。その分、週末に挽回するようにしました。毎日同じだけするより、メリハリがある方が取り組みやすかったです。

⑥大阪府以外の対策は？

A 大阪以外で教員をしたいと思わなかったので、していません。

Q 教職ナビについて

①どのような点が良かったですか？

A 一緒に合格したいと思える仲間に出会えたことです。

②教職ナビでは、どのような活動をしましたか？

A 面接練習・討論練習・小論文練習・模擬授業練習・勉強会・将来について語り合う・・・といった活動をしました。

Q 面接対策はどのようにしていましたか？

A 教職教育部の先生方や先輩方に協力して頂き、定期的に面接練習に取り組みました。そして、面接ノートを作り、毎回、仲間とも個人的にもフィードバックをしました。

Q 来年から教壇に立つわけですが、どのような先生になりたいですか？

A 夢を抱き、実現できる力を子ども達に育みたいです。そのために、理科を通じて「なんで？」に気付き・考え・行動することを共に実践できる先生になりたいです。

Q 後輩にメッセージをどうぞ。

A 私の好きな言葉をプレゼントします。“一期一会” 勉強で忙しくても、今日という掛替えのない一日を大切にしましょう。